

2019年11月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

11月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は28件で、2019年の合計は、計503件となりました。

今月のコメント！

◎累計の被害件数が500件を超え、既に昨年の年間累計より多くなっています。スリ、置き引き被害が増加していますので、貴重品の管理には十分注意してください。

◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

【2019年11月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	1	5
ひったくり	0	18
スリ	20	304
置き引き	5	137
車上狙い	2	24
侵入盗(空き巣等)	0	10
偽警察官	0	1
その他の手口・不明	0	4
合計	28	503

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	0	7
6時台～9時台	4	57
10時台～13時台	8	125
14時台～17時台	5	136
18時台～21時台	8	119
22時台～23時台	0	27
不明	3	32
合計	28	503

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	1	76
火曜日	0	55
水曜日	1	59
木曜日	3	62
金曜日	3	66
土曜日	8	103
日曜日	12	78
不明	0	4
合計	28	503

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	8	305
週末・祝祭日	20	196
不明	0	2
合計	28	503

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	9	162
RERのB線	1	24
上記以外の電車・駅構内	1	6
凱旋門・シャンゼリゼ通り界隈	2	25
エッフェル塔界隈	1	13
オペラ座界隈	4	54
ルーブル・オルセー美術館界隈	3	25
上記地区以外のレストラン・カフェ	0	29
上記地区以外のホテル	1	16
上記地区以外の路上	2	43
その他の場所・不明	0	45
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	0	16
レストラン・カフェ等	0	7
ホテル	0	1
路上	4	30
その他の場所・不明	0	7
合計	28	503

○性別区分	当該月	累計
男性	19	262
女性	9	241
合計	28	503

○年齢	当該月	累計
20歳未満	0	17
20歳代	8	128
30歳代	4	88
40歳代	3	74
50歳代	5	87
60歳代	3	66
70歳以上	0	33
不明	5	10
合計	28	503

○月別発生件数(2019年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
50	45	45	31	32	50	51	53	69	49	28	0	503

【11月の被害例】

1. エッフェル塔付近で土産物の整理をしていたところ、男性から話しかけれ、対応している隙にバッグ内から貴重品を盗まれた。(男性旅行者)
2. RERのB線内で Villepinte 駅に停車した際、脇からぶつかられ、5 サンチームコインを見せられた。気を取られている隙に座席に置いていたビジネスバッグを盗まれ、そのまま逃走された。(男性出張者)
3. CDG空港からタクシーでベルサイユに向かう際、信号待ちをしていたときにバイクに乗った2人組が窓ガラスを割り、首から下げていたバッグを強奪された。(女性在留邦人)
4. オペラ駅7番線のホームでメトロを待っていた際、後ろからリュックサックを開けられ、貴重品を盗まれた。(女性旅行者)
5. ギャラリーラファイエットのフードコートで食事中、席の後ろ側に座った客からリュックサック内の貴重品を盗まれた。(男性出張者)
6. ノートルダム大聖堂付近にて、3人組から署名を求められた。断っていたが、気づいたらバッグ内から貴重品を盗まれていた。(女性旅行者)
7. オペラ・ガルニエの2Fトイレに貴重品の入ったウェストポーチを忘れてしまった。気づいてすぐに戻ったが、既に盗まれていた。(男性旅行者)
8. アウトレット「ヴィレッジ」で買い物に夢中になっている隙をつかれ、カバンの中から財布を盗まれた。(男性旅行者)
9. ルーブル・リボリ駅のホームで5~6人の10代と思われる女の子たちが目の前にいる人のカバンからスリをしようとしていたのを他の乗客が注意したのを目撃した。その後、自身のカバンからも財布が抜かれていたことに気づいた。(女性旅行者)
10. ニースのマティス美術館の駐車場にレンタカーを停めていたところ、戻ったら窓ガラスが割られ、車内に置いていたスーツケースやバッグ類全てを盗まれた。(男性旅行者)